

研究公開コンテンツ② 個別の探究活動（総合的な学習の時間：以下 総合）

■ こんな課題や現状がありませんか？（本校の課題）

- 活動や体験だけで、子どもたちの「学ぼう」という意識が低い。
- 教師主導で、年間計画に沿ってこなす感じの総合
- 行事練習や時数調整のための総合 など

「させられている総合」

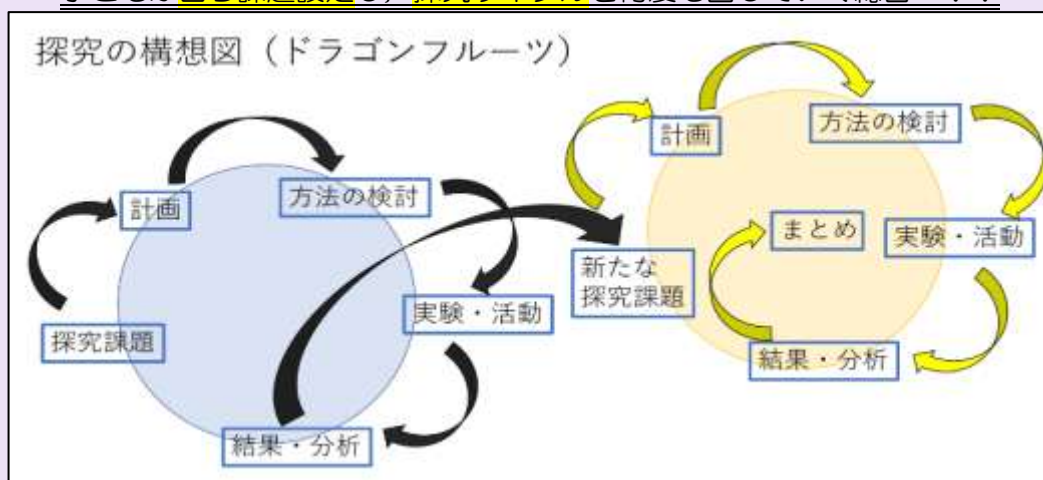
■ 大きく転換していこう！

- もっと自由に学びを展開できる総合
- 子どもが楽しく、知りたいことを追求できる時間となる総合
- 何度でも失敗し、計画を練り直して実験できる総合
- 教科で得た学びを横断的に活用できる総合

転換の必要性

「子どもがする総合」

子どもが自ら課題設定し、探究サイクルを何度も回していく総合へ！！



■ どんな題材を扱えばいいのかな？ 何でも自由というわけではいけないな…。

【条件1】 探究的な活動ができる素材

⇒ インターネットや書籍で調べるだけで解決できない！常に思考し、学び続ける素材

【条件2】 奄美大島の特産であったり、子どもに身近であったりする素材

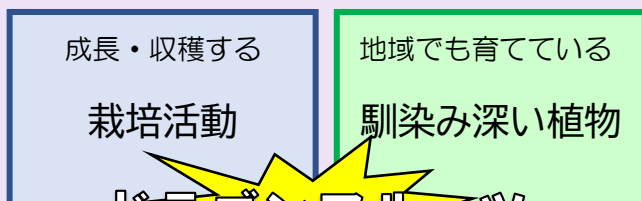
⇒ 地域素材の活用！子どもがイメージしやすく、日頃から探究心をもてる素材

【条件3】 発達の段階に応じて取り組みやすい素材

⇒ 管理や長期の休みのことなど、一人ひとりが扱いやすい素材

【条件4】 教師の負担大とならない素材

⇒ 地域の方から学ぶ！教師が答えをもっていないから、教える立場から教師も学ぶ素材



「ドラゴンフルーツを栽培し、

自ら学びを設計できる総合」

■ どのように課題設定をしていけばよいのかな？

- やりたいことなら何でもいいか…。
- 初めてでうまく課題設定できるか…。
- 簡単に解決できる課題になってしまわないか…。